



今月のメイン

## 進路を考える秋

すっかり秋の気配となりました。三輪田では中間考査も済み、いよいよ高校での次年度科目選択に向けて準備が始まりました。高2では必修科目と選択科目があります。理系か文系かによって科目も単位数も違ってきます。まず文理どちらに進むかをこの段階で決める必要があります。そのために、高1の夏休みに大学のオープンキャンパスに参加したり、ボランティアを経験したりしながら、自分に必要な学びは何かを考えていきます。高3の科目選択はさらに専門性が高くなり、実際に大学受験で使う科目を学ぶこととなります。内容が高度になるだけでなく、実際に大学入試問題を解く

演習の授業もあり、何を選択するかが重要になります。しかし、その根本は「どう生き方をするために、何を学ぶか」という問題です。漠然とした将来像を少しずつ実現可能なものにするために、三輪田の進路指導は一貫性をもって考えられています。中1から始まる進路指導の中で、先輩たちから体験談を聞いたり、大学の模擬講義を受けたりしながら、徐々に自分の進路を固めていきます。高2の夏休みに自分史を書くことで、将来像を確かなものにしていきます。



大学模擬講義のようす

### 11～12月の学校紹介イベント

#### 予約が必要なイベント

校長と入試問題にチャレンジ 11月19日(土) 14:00～  
12月3日(土) 10:00～  
ミニ学校説明会 11月29日(火) 10:00～

#### 予約不要のイベント

直前説明会 12月23日(金・祝) 10:00～

# Miwada -ism

ミワダのきもち

第105号

三輪田学園入試広報委員会  
2016年11月12日発行

### トピックス

#### 中1対象参加型講演会

#### 「母なる大地を取り戻せ」

10月21日、道徳・HRの時間を使って、生徒参加型の講演会がおこなわれました。お話をくださったのは、永年に渡りNPO法人で地雷除去の活動をなさっている清水俊弘先生です。この講演会では、事前に生徒全員に担当の国が割り振られ、地雷廃絶に向けた国際会議において、ひとり一人が担当国の代表となります。清水先生から地雷の恐ろしさと除去に向けた活動が報告された後、地雷廃絶に向けた初の国際会議を全員で再現しました。また3名の生徒が地雷で大けがをした子どもとして証言を行いました。現在、地雷廃絶の条約に日本を含め多くの国が調印していますが、まだ世界には多くの地雷が存在しています。生徒たちは「悪魔の兵器が一日も早くなくなることを願っています。」と話していました。

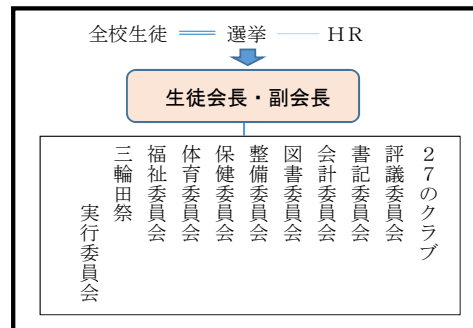


### 特集

## ミワダの 生徒会活動

三輪田学園には、中高それぞれに生徒会があり、活発に活動しています。生徒会長・副会長は、毎年4月のオリエンテーション中に選挙で選ばれますが、前年度の学年末から立候補者の受付が始まります。選挙前には立候補の演説と推薦人の応援演説を行う立会演説会があり、書記委員が選挙管理委員となって投票のとりまとめを行います。

#### 中高生徒会組織図



委員会は各クラスから2名ずつ選出される委員で構成されます。左図の正副委員長・部長で代表委員会が構成され、その中心も生徒会長です。



生徒会長・副会長の仕事は、生徒総会を運営し、各部門のとりまとめを行うことです。また、生徒を代表して要望を学校に提出したり、受験生の皆さんを歓迎するイベントの中心になったりと、多岐にわたります。挨拶運動や、校内美化キャンペーンなどにも取り組みます。また、高校生徒会は中学生への勉強アドバイスなどもしています。

高校生徒会長・副会長

11/7 千代田区一斉清掃



#### 生徒会が取り組む 学校付近の一斉清掃

中高生徒会が一緒になって取り組む活動に、年2回の学校周辺の清掃があります。始業前に集合し、大きなゴミ袋を持って担当の地域へ。主に通学路となる市ヶ谷～飯田橋間の外濠公園や、学校脇の一口坂周辺を清掃します。外濠公園では空き缶やペットボトル、ビニール袋などを中心に清掃しますが、千代田区では禁止されているはずの歩きタバコの吸い殻などもたくさん拾われます。「自分たちの学が環境を自分たちで美しくするのは当然のことですが、タバコのポイ捨てなど、大人にもマナーを守ってほしい。」と参加者は話していました。

### 2016年ミワダの入試問題にチャレンジ!

#### 第2回算数の問題より

図1のような円柱の形をした容器に3140cm<sup>3</sup>の水が入っています。底面の半径は10cmです。円周率は3.14とします。

(1) 図1の水面の高さは何cmですか。

(式)

(2) 図1の容器の中におもりをしずめたら、水面が2cm上昇しました。

おもりの体積は何cm<sup>3</sup>ですか。

(式)

(3) おもりをしずめた容器を、図2のように床から45°傾けました。

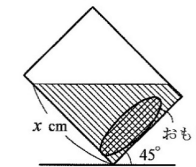
Xはいくつですか。

(式)

図1



図2



(1)10cm (2)628cm<sup>3</sup> (3)22